かたの市議会だより

2020/2/1　第195号

“新しい学び”に触れて

目次

2　議会のあらまし
3－6　一般質問
7　平成30年度一般会計決算を認定しました！
8－9　議会で決めたこと
10　閉会中の主な委員会等活動

写真：人型ロボットPepperを活用したプログラミング教育の授業

■かたの市議会だより　編集＝広報委員会　発行＝交野市議会
〒576-8501　大阪府交野市私部１丁目１番１号　TEL 072-892-0121　FAX 072-893-1130
ホームページ　http://katano.gsl-service.net/　メールアドレス　gikai@city.katano.osaka.jp

インターネット議会中継はこちら（QRコード）

令和元年 第３回議会（定例会）が開かれました

今議会は、11月28日（初日）冒頭に、第2回議会定例会（10月議会）から閉会中の継続審査となっていた総務文教常任委員会及び都市環境福祉常任委員会の付託案件について、2常任委員会からの審査報告後、採決の結果、30年度一般会計及び5特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、「人権擁護委員の推薦」5件を適任とし、「企業立地促進条例の制定」など3議案を総務文教常任委員会に、「廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正」など7議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

12月6、9、10日には、市政全般に対する一般質問（3～6ページ参照）を行い、10日の一般質問終了後、「一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正」など7議案が追加上程され、それぞれ総務文教常任委員会に付託しました。

最終日23日には、議員提出議案第14号「議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正」の撤回が承認され、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、議案第94号「議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正」を否決し、その他すべての議案を可決しました。その後、追加上程された「副市長の選任」に同意しました。

最後に、意見書3本、「議会会議規則の一部改正」を可決した後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、今議会は閉会しました。

（会議の結果は8～9ページをご覧ください。）

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成　×反対）														
	公明			共産							市民	維新			市民
案　件　名	三浦	中谷	友井	皿海	北尾	藤田	松村	山本	松本	片岡	野口	臼口	岡田	伊﨑	久保田
（議案第59号）平成30年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第60号）平成30年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第62号）平成30年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第86号）令和元年度交野市一般会計補正予算（第３号）	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第91号）交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第94号）交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	×	○	／※2	○	○	×	×	×	
（議員提出議案第17号）加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	※1

※公明は公明党、共産は日本共産党、空欄は会派無所属、市民は市民クラブ、維新は大阪維新の会です。
※1 久保田議員は議長として立場上、採決には参加していません。
※2 松本議員は議案第94号の採決時に退場したため、当該議案の採決には参加していません。

市民クラブ

野口　陽輔

久保田　哲

放課後児童会のあり方について　ほか

問　近年の女性の就労拡大等に伴い、共働き家庭が増加をし、児童が安全に安心して放課後を過ごせる児童会のニーズが高まってきております。放課後児童会の施設整備については、国の基準や市の条例等に基づいて進めておられますが、今後の運営のあり方については保護者のニーズを把握するとともに、近隣市を含めた他市の運営状況等も踏まえた上での検討をし、適切かつ柔軟に対応していくべきものと考えております。特に開会時間に関しては延長を更に考えていく必要があると思いますが市のお考えをお聞かせください。

答　近年、特に指導員不足の課題もありますことから、ご指摘の時間延長につきましては、近隣市の開会時間の延長状況も踏まえまして、まずは課題整理を行いながら、検討を進めてまいりたいと考えております。

放課後児童会

行政手続きのワンストップサービスについて

問　転入、転出、婚姻、出生、死亡などの諸手続は大変煩雑であり、窓口1カ所で済ませることができず、市民が幾つもの部署に足を運ばざるを得ないことがあるとお聞きしています。本市における現状と対策についてをお聞かせください。

答　現在、庁舎の窓口業務に関連する部署で構成をいたします新庁舎整備に伴う窓口サービス及び職場改善検討委員会を設置いたしまして、これから具体化する設計の前に、どのような施設が望ましいのかを検討していくこととしているところでございます。今後とも庁舎整備の基本理念、基本方針の実現を目指す中で、市民サービスの向上という基本的な視点は欠かすことのないように取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

選挙の投票率アップについて

問　全国的にも投票率が低下傾向にある中、交野市においても今年度執行されました参議院選挙及び市議会議員選挙において、前回から比べ投票率が低下しております。その要因についてどう分析、考えておられるのか。また、どう対応していくのかをお聞かせください。

答　若い世代への啓発に取り組むための大学生との連携や商業施設など、投票しやすい人が集まる場所への投票所の設置など国や府、関係機関とも連携しながら検討して参りたいと思います。

その他

市民活動について（地域の活性化）

会派無所属　松本　直高

地区計画制度の活用について　教育行政の課題について　府道「天の川磐船線」について

問　交野市として市街化調整区域内における地区計画提案制度の公正で透明性の高い体系的な適正手続制度の整備が不可欠ではないか？

答　必要性は感じており、今後、体系的な手続制度の整備について調査研究・検討を進めます。

問　広域的な視点から府内他市と比べて交野市の学校規模の適正化は遅れているのでは？

答　議員ご指摘のように学校規模適正化への取組みは遅れているところ、令和7年春までの施設一体型の小中一貫校の開校を目指しています。

意見　府営交野藤が尾住宅前の道路の歩道柵に「通過道路建設反対」の看板が目につくが、法に抵触する行為であるならば刑事告訴を含めて速やかに毅然とした対応をするべきである。

大阪維新の会

臼口　誠二

岡田　伴昌

伊﨑　太陽

引きこもり支援について、公園管理について、観光及びスポーツ誘致について　ほか

大阪維新の会は引きこもり支援施策、小中学校での携帯電話の取扱いについて、公園管理のあり方についてなど大きく7点の一般質問を行いました。
詳細は議会のホームページや議会中継をご覧ください。

引きこもり支援について

問　引きこもり状態にある人の高齢化が問題になっている。現状と実態について。

答　市内においては当事者からの相談がないと実態把握は難しい、相談には対応している。

問　どのように対応しているのか。

答　就労支援など生活上のアドバイス等。

要望　ご家族が気軽に相談できる窓口の充実を。

小中学校での携帯電話の取扱いについて

問　学校内への持ち込みの規則はできているのか。

答　「小中学校における携帯電話取扱いのガイドライン」を策定中。

問　スマートフォンでのSNS等のトラブルから子どもたちを守る対策は。

答　教職員、保護者も含め意識を向上していく、「交野市スマホ研修」を開催する。

外出支援施策について

問　ゆうゆうバスの代替え案とは。

答　既存の公共交通機関の活用と個別移動手段の充実をはかること。

要望　審議会で否決されている。市民の理解がえれるよう誠意をもって対応していただきたい。

問　スマートシティ戦略の新たなモビリティ等の導入は。

答　府下での実証実験の検証結果をふまえ研究していく必要がある。

シティプロモーションについて

問　スポーツ誘致による観光収入の検討は。

答　他市での成功事例も参考に検討していく。

公園管理について

問　市内公園の管理体制、管理状態は。

答　年に2回から4回の除草、清掃を行っている、地域によってバラつきはある。

要望　放置状態の公園も目に付く、本来の公園として適切な管理を。

問　健康器具の設置検討は。

答　設置場所などに考慮し検討していく。

地域振興について

問　産業振興基本計画のなかの推進会議の実績で今後の課題は。

答　次のステップへの評価の反映力を高めること。

その他の質問

新たな移動サービスの実現を目指したグリーンスローモビリティ導入の実証実験について、地域防災拠点になる公園での訓練について、京阪電車、南海電車、田尻町とコラボした「うまいもん祭り」について

ちびっこ広場

会派無所属　山本　景

返金がなされた過去の交野市長選挙における街宣車のレンタカー代の公費請求及びゆうゆうバス等について

問　黒田実氏による街宣車のレンタカー代の公費請求について

答　当該事業者から上申書が提出
本来公費負担請求できないのに選挙運動用自動車の借用が発生したような書類手続きをしたので返金したい旨の上申

意見　事業者自体は詐欺で起訴猶予という処分

問　採決で反対多数を占めた地域福祉計画推進審議会後、盛田部長が審議会委員に直接会って再審議を求めたことについて

答　軽率な行動であった
廃止反対が多数と言われている点につきましては（以降省略）

問　廃止なんて一言も言っていない

答　勘違い
申し訳ございません

問　お詫びとか反省は

答　私が軽率な行動をとったことは私自身反省

問　ゆうゆうバス1年間延期について

答　そのように考えていない

日本共産党

藤田　茉里

皿海　ふみ

北尾　学

ゆうゆうバスは存続を！　ほか

問 11月の交野市地域福祉計画推進審議会で、ゆうゆうバスの代わりの新たな外出支援策案が否決された。市長の受け止めは。

答 結果と審議会での意見を真摯に受け止め、地域公共交通としての路線バスの維持継続と、障がい者の社会参加、高齢者の安心した暮らし、子育て支援の視点で、ゆうゆうバスに代わる外出支援策の両立に取り組む。

意見 市長が諮問した審議会の結果を尊重せず、一方的に結論ありきで市の案を押し通せば、審議会不要論につながる。市民の行政に対する信頼は失われる。審議会を尊重し再度やり直すべき。

問 ゆうゆうバスは福祉施策である。廃止に伴う、医療費や介護費の想定は。

答 想定していない。

問 廃止すれば、障がい者の自立支援に支障が出るが、市の考えは。

答 ゆうゆうバスのみが自立支援ではない。

意見 ゆうゆうバスの廃止は、多くの市民にとって明日の生活に関わる重大問題。現状での廃止は認められない。

ゆうゆうバス

庁舎整備について

問 市役所を移転・建て替え、いきいきランド敷地内に建設する案が示されたが、事業費の見込みは。

答 建設費52億円と、駐車場整備など４億円を想定。

問 同時期に、小中一貫校の整備や星田北開発など大型事業が重なる。財源の計画はどうなっているか。

答 庁舎整備56億円のうち、国の交付税措置が７億３千万、起債44億円と基金を中心に考えている。

問 青年の家を廃止し新庁舎に複合化した場合、地域の避難所がなくなる。青年の家跡地の活用の方向は。

答 跡地は、安易に売却するのではなく、防災などに活用する方向で、地域のニーズを聞き丁寧に検討する。

要望 青年の家や市役所別館など、既存の施設を活用し、新庁舎は必要最小限に抑えるべき。また、新庁舎への交通手段の確保などの課題について、明確な方向性を示す必要がある。

小中一貫校について

問 小中一貫校の工事期間中、交野小の児童が長宝寺小に通い、交野小と長宝寺小を統合する計画のパブリックコメントが実施されている。内容について、市民説明会をすべきと考えるが。

答 市民説明会の開催は予定していない。

問 交野小の児童が長宝寺小に通うと、通学距離が最長で2.4㎞とされている。通学路はいつ決め、安全対策についてどう考えていくのか。

答 通学路については、工事期間中の方向性が決定後、保護者や学校のご意見を伺いながら決定する。

意見 市民説明会も行わず、通学路の安全対策などについて、現段階では何も示されないまま、２つの小学校の統合や、小中一貫校の建設を進めるのは問題である。

その他の質問

・公立あまだのみや幼児園民営化について　ほか

会派無所属　片岡　弘子

急傾斜地の災害対策について

問 私市山手において、急傾斜地崩壊対策工事を実施していただきたいと考えていますが現在どのような状況にあるのか。

答 大阪府による対策工事を実施していただくよう、年内をめどに概略の設計案が提示される。

問 がけ地補助金についてお聞きします。

答 住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に属する住宅について、その区域からの移転を促進することを目的とした補助金です。

問 助成等は。

答 急傾斜地事業においては、住宅の除去は行わないため、補助対象にはなりません。

要望 急傾斜地の対応に受益者負担が必要となる状況の中、今後市としても何らかの補助制度を検討していただきたい。

公明党

友井　健二

三浦美代子

中谷　政人

フレイル（心身とも弱った状態）予防について　ほか

問 厚労省は来年度から75歳以上を対象に「フレイル健診」を始める。市としての取り組みは？

答 栄養・身体・認知機能の状態を把握する質問票を使っての健診。高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について検討する。

人間ドックについて

問 本市の人間ドック助成は1万3千円でありますが他市は？

答 近隣市では2万円前後が多い。

要望 人間ドック助成の増額を要望する。

高齢者・障がい者等の外出支援について

問 地域福祉計画推進審議会へ諮問され答申に至らなかった事に対して市はどのように考えるか？

答 「ゆうゆうバスから新たな代替策へ転換することは理解できる」とした意見も頂く中で、「代替策は不十分、介護予防の観点が抜けている」とのご意見があった。審議を重ねて頂き感謝するとともに意義はあった。路線バスの著しい減便や廃止とならない努力や高齢者等の方々の安心の暮らしの為、交通不便地区の対応を含め全力で取り組んでいく。

乳幼児の健診について

問 新生児聴覚スクリーニング検査について、費用助成額、受検率100％に向けた取り組みは？

答 検査方法により2千500円又は6千500円。市より広く情報発信している。

問 網膜芽細胞腫について、保護者に情報啓発しているか？

答 小児がんについての情報啓発を今後検討する。

要望 写真付きのチラシや子育てアプリの発信など周知に努めてほしい。

学校規模適正化について

問 施設一体型の小・中一貫校整備の課題について

答 コミュニティスクール（学校運営協議会／地域と一体となり特色ある学校づくり）の導入を検討。学校プールは総合体育施設等のプール活用も今後検討。通学路の安全対策は防犯カメラの増設について関係機関と協議。登下校見守りサービスも必要に応じて検討。現在の避難場所については関係部署と協議調整。グラウンドは敷地内にメインとサブのグラウンド設置を検討。今後も整備の進捗状況の周知を図る。

交野小学校

寺作業所跡地の利活用について

問 寺作業所跡地に市がスポーツ施設を整備することが市民への生涯学習の機会提供、健康寿命の延伸に非常に重要であると考えるが？

答 障がい者を含む成人のスポーツレクリエーションの実施率のみならず以前より指摘されている若者のスポーツ実施についても重要であると認識し寺作業所跡地のスポーツ施設整備に取り組む。

その他

・子どもの見守り（放課後児童会とフリースペース事業）

・子どもの居場所づくり（放課後、外遊びの場）

会派無所属　松村　紘子

ゆうゆうバスについて

問 審議会で答申至らずとの報告だが今後の方向性は？

答 今年度中にバス形態から転換した外出支援を準備する方向に変わりはない。

意見 審議会の結果から、代替案よりゆうゆうバス継続のほうが市民に有益という結論が出たのではないか。十分な期間を設けて広く市民の声を聞き代替案の見直しを求める。

男性の育児支援について

問 子育ての孤立化問題の要因は？

答 相談相手の不在、父親の育児参加不足と考える。

問 父親に対する育児参加の支援は？

答 マタニティー教室等夫婦ともに参加できるイベントを実施。

意見 参加できない方にも父子手帳など育児情報を得られるツールの積極的導入を提案する。

その他

鳥獣（猪）対策・庁舎整備について

平成30年度一般会計決算を認定しました！

〈決算の認定とは？〉

一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認すること。

〈本会議（11月28日）での反対・賛成討論の内容〉

決算の認定に反対

㊦平成30年度は、市長戦略に基づき、公立幼児園の民営化や、第一中学校区での施設一体型小中一貫校の計画策定が進められたが、いずれも、市民や保護者、地元住民などの十分な納得が得られないままに進められていることについては問題であると考える。また、大阪北部地震や台風21号など、災害が続く中、ブロック塀撤去への補助などの災害対応に、いち早く取り組まれたことは重要であり、引き続き、一部損壊世帯への支援をはじめとした災害対策や今後の災害にも対応するためにも各部署で不足している正規職員増員を進めることを求め、反対する。

決算の認定に賛成

㊧平成30年度は、大阪北部地震や台風21号といった災害の多い年であり、交野市域においても被害が多く発生したが、補正予算で幼児園や学校施設等のブロック塀撤去工事など災害復旧工事に取り組んでいただいた。また、府下でいち早く、ブロック塀等の撤去・改修に対する補助制度を創設し、歩行者等の安全確保や避難路確保にも努めていただいた。平成30年度でも、色々と重点的な施策に取り組んでいただいたが、子育て支援については、妊婦健診の公費負担額の増額、教育環境の向上については、小・中学校特別教室へのエアコン設置などを評価したい。今後も財政運営が厳しい状況が続くと思われるが、引き続き負債残高を減らし、財政規律を確保しつつ、目の前の諸課題に対し、しっかりと財政基盤を築くとともに、市民の安全・安心、住み続けたいまち交野のために取り組んでいただくようお願いし、賛成とする。

㊧昨年からの災害に対しての早急な補正予算の対応を踏まえ、財政の厳しい本市において、市税の減少、財政規律の確保も難しくなっているが、更に改善され、一定実施されていることから、平成30年度予算が適正に執行されていると審査し、賛成とする。

〈採決の結果〉

賛成11対反対3で賛成多数により認定

（賛否の状況は、2ページ参照）

議会を傍聴しませんか？

本会議（委員会）の傍聴

傍聴したい会議の当日、市役所本館3階の議会事務局で受付票に住所、氏名を記入してもらいます。傍聴券を配付しますので、議場（委員会室）内の傍聴席で傍聴してください。傍聴席を50席（記者席6席除く）設置しています（※委員会室は5席）。

注意事項（主なもの）

・議場（委員会室）での言論に対し、拍手その他の方法で公然と可否を表明しないこと
・帽子、コート、襟巻きなどを着用しないこと（病気などの理由で議長（委員長）の許可を得た場合は除く。）
・議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害になるような行為をしないこと
・お子様連れの方は傍聴室として委員会室を利用すること（※本会議のみ）

●詳細は、議会事務局（TEL072－892－0121）にお問い合わせください（次回定例会の予定は裏表紙をご覧ください）。

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
議64号	平成30年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額12億8,262万１千円、歳出総額12億1,841万８千円	認定◎	認定◎
議82号	交野市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	資源ごみの「空き缶・空き瓶・乾電池等」及び「新聞紙・雑誌・段ボール等」に関する月あたりの収集回数を「月１回」から「月２回」に変更	可決◎	可決◎
議83号	交野市下水道条例の一部を改正する条例	排水設備工事責任技術者の登録業務に関し、実施主体が各市町村から大阪府下水道協会に変更することに伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議84号	市道の廃止及び認定	新たな住宅開発等に伴う市道の廃止（３路線）及び認定（22路線）	可決◎	可決◎
議85号	財産の取得	取得目的：交野市立第３認定こども園移転等事業に伴う用地確保、取得する財産：交野市幾野２丁目2068番１ほか8,187㎡（土地）、取得の相手方：交野市大字郡津財産区	可決◎	可決◎
議87号	令和元年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ150万円（一般職給料（人事異動等に伴う減分））の減額補正	可決◎	可決◎
議88号	令和元年度交野市介護保険特別会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ200万円（期末勤勉手当（人事異動等に伴う減分））の減額補正	可決◎	可決◎
議89号	令和元年度交野市下水道事業会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ320万円（一般職給料ほか）の増額補正	可決◎	可決◎

その他の議案

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
諮３号	人権擁護委員の推薦	「平山学」氏の任期満了に伴う後任候補者「大田律子」氏の推薦	－	適任◎
諮４号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「松田茂夫」氏の再推薦	－	適任◎
諮５号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「九門りり子」氏の再推薦	－	適任◎
諮６号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「古賀啓三郎」氏の再推薦	－	適任◎
諮７号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「柏原せつ子」氏の再推薦	－	適任◎
	議案の撤回	議員14号の撤回の承認を求めるもの	－	承認
議96号	副市長の選任	「奥野一志」氏の退任に伴う後任者「倉澤裕基」氏の選任	－	同意◎
議員15号	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書	「あおり運転」の規定を新たに設け、厳罰化については、危険運転を行った場合のみでも道路交通法上、厳しく処罰される海外の事例なども参考としながら、実効性のある法改正となるよう、早急に検討を進めること等	－	可決◎
議員16号	令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書	被災者の１日も早い生活再建のため、既存制度の対象拡大や要件緩和など弾力的な運用を行うこと等	－	可決◎
議員17号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設すること	－	可決○
議員18号	交野市議会会議規則の一部を改正する規則	議会運営委員会における議案、請願等の審査の手続き等を定めるための所要の改正	－	可決◎
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	－	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定

※議は議案、議員は議員提出議案、諮は諮問です。

※◎は満場一致、○は賛成多数です。

令和元年第３回議会定例会（11月28日～12月23日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
議59号	平成30年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額238億2,610万９千円、歳出総額233億1,494万８千円	認定○	認定○
議63号	平成30年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額５億6,182万円、歳出総額５億6,182万円	認定◎	認定◎
議80号	交野市企業立地促進条例の制定	企業の立地を促進するため、「交野市企業立地促進奨励金」を交付することにより、住工混在の防止、産業の集積及び促進並びに雇用の創出を図るもの	可決◎	可決◎
議81号	交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴う放課後児童支援員の資格要件の追加	可決◎	可決◎
議86号	令和元年度交野市一般会計補正予算（第３号）	歳入歳出それぞれ２億2,735万７千円（一般職給料ほか）の増額補正、繰越明許費（新庁舎建設基本計画策定支援事業ほか）の追加、債務負担行為（用紙購入ほか）の追加及び地方債（臨時財政対策債）の変更	可決○	可決○
議90号	交野市一般職の職員の給与に関する条例及び交野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	一般職員の職員の給与の額、期末勤勉手当の支給割合及び住居手当の額並びに会計年度任用職員の給与の額の改定	可決◎	可決◎
議91号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別職の職員の期末手当の支給割合の改定	可決◎	可決○
議92号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	教育長の期末手当の支給割合の改定	可決◎	可決◎
議93号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	水道事業管理者の期末手当の支給割合の改定	可決◎	可決◎
議94号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	議会議員の期末手当の支給割合の改定	否決	否決
議95号	令和元年度交野市一般会計補正予算（第４号）	歳入歳出それぞれ1,616万６千円（一般職の給与改正に伴う給与の増加ほか）の増額補正及び繰越明許費（放課後児童会施設整備事業）の追加	可決◎	可決◎
議員14号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	議会議員の議員報酬の減額	－	－

※議員14号について、委員会では、議案審査中に提出者から撤回の申し出があり、採決に至りませんでした。
また、本会議では、議案の撤回が承認されました。

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
議60号	平成30年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額85億7,921万９千円、歳出総額82億8,554万２千円	認定○	認定○
議61号	平成30年度交野市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額14億4,442万７千円、歳出総額13億8,178万９千円	認定◎	認定◎
議62号	平成30年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額55億9,277万８千円、歳出総額54億4,068万９千円	認定○	認定○

総務文教常任委員会

平成30年度交野市一般会計及び１特別会計の決算認定について

11月13、14、15、18日開催

都市環境福祉常任委員会

平成30年度交野市国民健康保険特別会計及び３特別会計の決算認定について

11月18日開催

全員協議会

・交野市における今後の高齢者、障がい者に対する外出支援のあり方について
・交野市パートナーシップ宣誓制度の創設について　ほか

11月20日開催

広報委員会

「議会だより」の編集について　ほか

11月13日開催

令和２年第１回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

２月25日（火）　本会議（議案上程）
３月４日（水）～６日（金）　本会議（一般質問）
３月10日（火）～13日（金）、16日（月）　総務文教常任委員会
３月17日（火）　都市環境福祉常任委員会
３月27日（金）　本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。